



2021年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年9月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ

コード番号 3665

URL <https://enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 2020年9月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の業績 (2020年2月1日～2020年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	2,964	10.0	1,127	△0.5	1,126	1.1	783	1.1
2020年1月期第2四半期	2,695	17.7	1,133	20.7	1,114	18.7	774	19.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第2四半期	18.82	-
2020年1月期第2四半期	18.60	-

(注) 1. 2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第2四半期	9,621	7,862	81.7
2020年1月期	8,835	7,371	83.4

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 7,862百万円 2020年1月期 7,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2021年1月期	-	0.00	-	-	-
2021年1月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の業績予想 (2020年2月1日～2021年1月31日)

当期の業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため記載しておりません。合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当該理由等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、2020年9月14日(月)に、「2021年1月期第2四半期決算補足説明資料」をTDnetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期2Q	42,642,000株	2020年1月期	42,642,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期2Q	1,000,040株	2020年1月期	1,000,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期2Q	41,641,960株	2020年1月期2Q	41,641,960株

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当期の業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため記載しておりません。合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当該理由等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、2020年9月14日（月）に、「2021年1月期第2四半期決算補足説明資料」を、TNetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「世界を変える、新しい流れを。」というミッションの下、インターネットを通じて、法人・個人の垣根を壊し、誰もが多様な専門性を生かすことで今まで存在しなかった新しい価値を創造する、“Specialty” Marketplace（スペシャルティマーケットプレイス）「BUYMA（バイマ）」を中心とした事業を展開しております。

当第2四半期累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の全世界的感染拡大の影響による急速かつ大幅な悪化が長期化しており、極めて厳しい状況に陥っております。日本経済においても、同影響による経済活動の低下を受け、企業収益においても急速な減少がみられる等、感染症が経済をさらに下振れさせる懸念が深まる中で収束の兆しもいまだ見えておらず、先行きの不透明さは増大し続けております。一方で、政府による緊急事態宣言発出に端を発した、各自治体による施設や店舗への休業要請、外出自粛要請等、種々の感染症拡大防止策の発令が散発される中で、新しい生活様式の構築に向けた民間企業を中心とした新たな取り組みにより、人と人との接触機会を減らしつつ、商品を購入、サービスを楽しむことが出来るインターネットサービスを提供する事業会社が果たすべき社会的役割が大幅に増してきており、人々の需要も急速に高まってきております。

このような環境の中、当社は、当社の基幹事業である“Specialty” Marketplace「BUYMA」において、BUYMAが提供するSpecialtyの強化に向けた取り組みを進めております。各機能向上施策、ビッグデータ分析との連携によるマーケティング施策を展開し、一層安全かつ満足度の高い購入体験をBUYMAでお楽しみいただけるよう、サービスを拡充してきております。また、世界中の消費者にBUYMAサービスを提供できるよう、「英語版BUYMA」も拡大に向け各種施策を積極的に展開しております。

当第2四半期累計期間におきましては、第1四半期累計期間における世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による海外各国でのロックダウンの影響で発生した、国営国際物流を中心とする各地域における一時的な配送停止または配送遅延に対し、民間の国際物流サービスと提携し早期に切り替えを促進することで、サービスへのマイナス影響の最小化に努めました。また、BUYMAの成長戦略として海外セレクトショップ等法人出品者との連携による品揃えの強化、効果的なMD施策、家具やワイン等のサブカテゴリ強化、データ分析やAIを活用した顧客のLTV（ライフタイムバリュー）向上に繋がる広告宣伝等を行ってきております。

以上の結果、会員数は7,920,172人（前期比18.3%増）、商品総取扱高は25,608百万円（前期比11.0%増）、当事業年度における当社の売上高は2,964,629千円（前期比10.0%増）、営業利益は1,127,109千円（前期比0.5%減）、経常利益は1,126,977千円（前期比1.1%増）、四半期純利益は783,600千円（前期比1.1%増）となりました。

なお、当社の事業セグメントはソーシャルコマース事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産合計)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末より786,277千円増加し、9,621,760千円となりました。主な内訳は、現金及び預金8,987,695千円であります。

(負債合計)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末より295,397千円増加し、1,758,967千円となりました。主な内訳は、預り金1,071,480千円であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より490,879千円増加し、7,862,792千円となりました。主な内訳は、資本金381,903千円、資本剰余金391,474千円、利益剰余金7,506,348千円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末より801,598千円増加し、8,987,695千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により獲得した資金は1,116,628千円となりました。

この主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,130,055千円、預り金の増加358,799千円等によるものであり、また、減少要因は、法人税等の納税390,532千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は25,164千円となりました。

これは有形固定資産の取得による支出21,155千円及び投資有価証券の取得による支出4,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により使用した資金は291,160千円となりました。

これは配当金の支払による支出291,493千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、先行き不透明な状況が依然として続いております。新型コロナウイルス感染症は世界規模での急速な拡大により世界各国で緊急的かつ長期的な対応に追われており、我が国経済のみならず世界経済への長期的な影響が懸念されております。このような経済環境の中、当社は、当社の基幹事業である“Specialty” Marketplace「BUYMA」の成長戦略として、海外セレクトショップ等法人出品者との連携による品揃えの強化、効果的なMD施策、家具やワイン等のサブカテゴリ強化、データ分析やAIを活用した顧客のLTV（ライフタイムバリュー）向上に繋がる広告宣伝等を積極的に展開し、取扱高の継続的な拡大を進めており、2021年1月期第2四半期における足元の状況は、総取扱高が前期比111%の水準まで回復してきておりますが、いまだ国内経済における追加的な危機管理対応が必要となることも想定される中、これらの対応における不確定要素が今後の業績に与える影響範囲の適正かつ合理的な予測は非常に困難であります。その為、2021年1月期の業績予想につきましては未定とし、合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当社は、2020年9月14日（月）に、「2021年1月期第2四半期決算補足説明資料」を、TDnetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,186,097	8,987,695
売掛金	292,670	259,130
貯蔵品	-	5,539
前渡金	129,714	128,648
前払費用	31,127	42,890
未収入金	7,516	837
その他	753	45
流動資産合計	8,647,879	9,424,788
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,663	44,756
工具、器具及び備品	16,236	31,180
有形固定資産合計	61,899	75,936
無形固定資産		
ソフトウェア	11,711	9,127
その他	18	18
無形固定資産合計	11,730	9,145
投資その他の資産		
投資有価証券	575	4,287
関係会社株式	104	104
敷金及び保証金	63,826	63,835
長期前払費用	12,487	8,919
繰延税金資産	36,980	34,742
投資その他の資産合計	113,972	111,888
固定資産合計	187,603	196,971
資産合計	8,835,482	9,621,760
負債の部		
流動負債		
未払金	188,562	205,449
未払費用	1,383	2,877
未払法人税等	415,164	364,794
未払消費税等	90,312	51,071
預り金	712,680	1,071,480
ポイント引当金	29,194	32,197
その他	10,518	15,258
流動負債合計	1,447,815	1,743,129
固定負債		
資産除去債務	15,753	15,837
固定負債合計	15,753	15,837
負債合計	1,463,569	1,758,967

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金		
資本準備金	321,103	321,103
その他資本剰余金	70,371	70,371
資本剰余金合計	391,474	391,474
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	7,014,241	7,506,348
利益剰余金合計	7,014,241	7,506,348
自己株式	△415,429	△415,429
株主資本合計	7,372,189	7,864,296
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△276	△1,836
評価・換算差額等合計	△276	△1,836
新株予約権	-	332
純資産合計	7,371,913	7,862,792
負債純資産合計	8,835,482	9,621,760

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	2,695,218	2,964,629
売上原価	480,240	544,942
売上総利益	2,214,977	2,419,686
販売費及び一般管理費	1,081,887	1,292,576
営業利益	1,133,090	1,127,109
営業外収益		
受取利息	87	59
講演料・原稿料等収入	-	28
その他	1	0
営業外収益合計	89	87
営業外費用		
為替差損	2,275	39
株式交付費	-	180
株式公開費用	16,497	-
雑損失	208	-
営業外費用合計	18,981	219
経常利益	1,114,198	1,126,977
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,046	-
固定資産売却益	36	-
新株予約権戻入益	297	-
投資有価証券売却益	-	3,077
特別利益合計	4,381	3,077
税引前四半期純利益	1,118,579	1,130,055
法人税、住民税及び事業税	251,346	343,527
法人税等調整額	92,292	2,926
法人税等合計	343,638	346,454
四半期純利益	774,940	783,600

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,118,579	1,130,055
減価償却費	7,242	9,702
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,407	-
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△22,760	3,003
受取利息及び受取配当金	△87	△59
為替差損益(△は益)	△1	△293
売上債権の増減額(△は増加)	38,510	33,540
たな卸資産の増減額(△は増加)	-	△5,539
未払金の増減額(△は減少)	△9,479	16,887
預り金の増減額(△は減少)	△210,041	358,799
その他	△87,564	△38,993
小計	829,988	1,507,101
利息及び配当金の受取額	87	59
法人税等の支払額	△579,452	△390,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	250,623	1,116,628
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,299	△21,155
投資有価証券の取得による支出	-	△4,000
敷金及び保証金の差入による支出	△5,008	△9
その他	10	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,297	△25,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△49	-
新株予約権の発行による収入	-	332
配当金の支払額	-	△291,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49	△291,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	△186	1,295
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	243,090	801,598
現金及び現金同等物の期首残高	6,456,014	8,186,097
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,699,104	8,987,695

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月24日 定時株主総会	普通株式	291,493	7	2020年1月31日	2020年4月27日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。